



『花はだれのために咲く?』

1. 花のきた道

シダ植物から種子植物へ

裸子植物 1,021*種、被子植物(1億4000万年前に登場) 281,821*種 *IUCN(国際自然保護連合)2009年の資料より

2. 花いろいろ

色、形、匂い、いつ咲くか

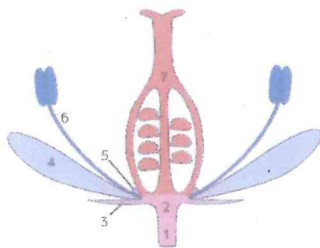
花の多様性=花粉媒介の方法の多様性

風まかせ：風媒

動物だのみ：動物媒

送粉者（昆虫や鳥）が必要だが、より確実に同種の花粉が届く

3. 花のつくり



*花は種子をつくって子孫を残すための器官

6：おしべ（花粉が入っている葯と、それを支える花糸）

7：めしべ（花粉を受ける柱頭と、柱頭と子房の間の花柱）

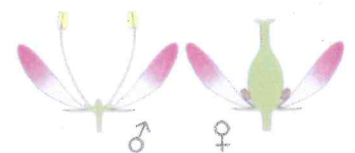
4：花びら 3：がく 5：蜜腺

*花は昆虫を引き寄せる装置

自家受粉を避けて良い子孫を残す：雌雄異熟 雌雄異花 雌雄異株

自家不和合性（ダーウィンもびっくり!）

自家受粉で確実に子孫を残す：自動同花受粉 閉鎖花



4. 花の形態と送粉様式

	風媒	甲虫媒	ハエ媒	ハアア媒	ハハ媒	チョウ媒
花の色	花弁は退化 or 自立たない	多様	紫褐色～緑色	多様	多様 しかし赤はない	多様
匂い	なし	強い果実臭	腐臭 or キノコ臭	多様	多様	やや甘い香り
深さ	露出	平盤状 or 杯状	露出、苞が発達	露出、稀にやや深い	露出～深い、多様	深い、しばしば漏斗状
報酬	なし	花粉、交尾場所	なし	花粉 or 濃い花蜜	花蜜と花粉、稀に油	花蜜
実例	オオバコ 	ホオノキ 	マムシグサ 	ハルジオン 	ムラサキサギゴケ 	ツツジの仲間 

種子をつくって良い子孫を残すために花は咲く。

動けない植物は、動物（昆虫や鳥）に花粉を運んでもらうために花を咲かせる。

人は花を愛でる。